

# JR 羽犬塚駅周辺地区 まちづくりビジョン

～ 歩みを止めず、できることから着実に ～

令和4年3月

JR 羽犬塚駅周辺地区エリアプラットフォーム

概要版





# 歩みを止めず、 できることから着実に

羽犬塚は近世からの宿場町として知られた町でした。明治24(1891)年に九州最初の鉄道が引かれると駅が置かれ、大川や八女・黒木を結ぶ結節点として栄えてきました。しかし次第にその賑わいが失われ、また近年の豪雨災害により、たびたび浸水被害を受けるようになっていきます。

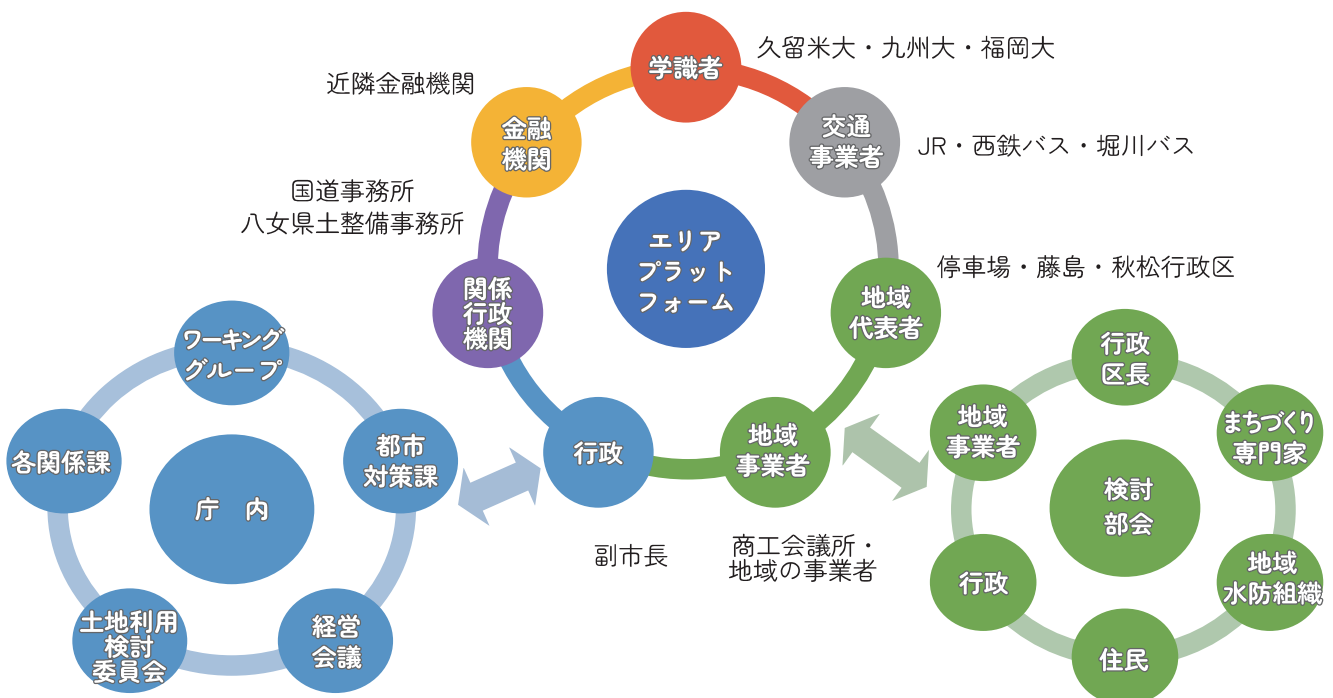
私たちは、地域の結びつきを強めることで、これらの被害を最小限にし、誰もが安心して楽しく快適に暮らすことのできる、よりよいまちづくりを進めていきたいと考えています。

JR 羽犬塚駅周辺地区は「暮らす人のためのまちづくり」を目指します。暮らす人のことを最優先とすることで、「ここに暮らしたい」と思う人々を大切にしたいまちづくりを進め、まちで暮らす人たちが一体となって地域の安全安心やにぎわいづくり、地域交流の芽を育てていきたいと考えています。

## エリアプラットフォームとは

JR 羽犬塚駅周辺地区のまちづくりを進めるにあたっては、幅広い関係者が意見を交わし、「将来像」を共有したうえで、「取り組み」を進めていくことが大切だと考えています。

そんな『将来像』=『まちづくりビジョン』を作るために、住民・事業者・学識者・関係行政機関等からなる協議会「JR 羽犬塚駅周辺地区エリアプラットフォーム」が発足し、議論を重ねてきました。また、より広く意見を集めるため、エリアプラットフォームを支える体制として庁内の意見を取りまとめるワーキンググループ（庁内）、地元の意見を取りまとめるワーキンググループ（検討部会）の3つの輪で進めています。



# 地区の課題

JR 羽犬塚駅周辺地区では、大雨時に度々浸水被害が発生しているほか、古くからの道路や水路が未整備のまま残っています。そのため歩行者の安全性の確保が困難であると同時に空家・空地等の未利用地が広がっており、中心市街地としての求心力が低下している状況です。

## 狭小道路の存在

幅員が少なく、歩行者が安心して通行できない道路があります。



## スポンジ化

商業系の利用が少なくなり、地区内には低未利用地が増えています。



## 浸水被害

平成24年及び令和元年に豪雨による浸水被害を受けました。



## 高架下の未活用

駅に近い立地にもかかわらず、有効に活用されていません。



## 駅前ロータリーの混雑

ロータリー内が整理されず、送迎車の混雑が目立っています。



## 駅周辺の未活用

駅周辺にもかかわらず、空き地が目立っています。



## 既存水路の環境悪化

使われなくなった水路に草が茂り、浸水の原因となっています。



## 歩行者の少ない諏訪通り

市の玄関口とも言える諏訪通りに活気が乏しい状況です。



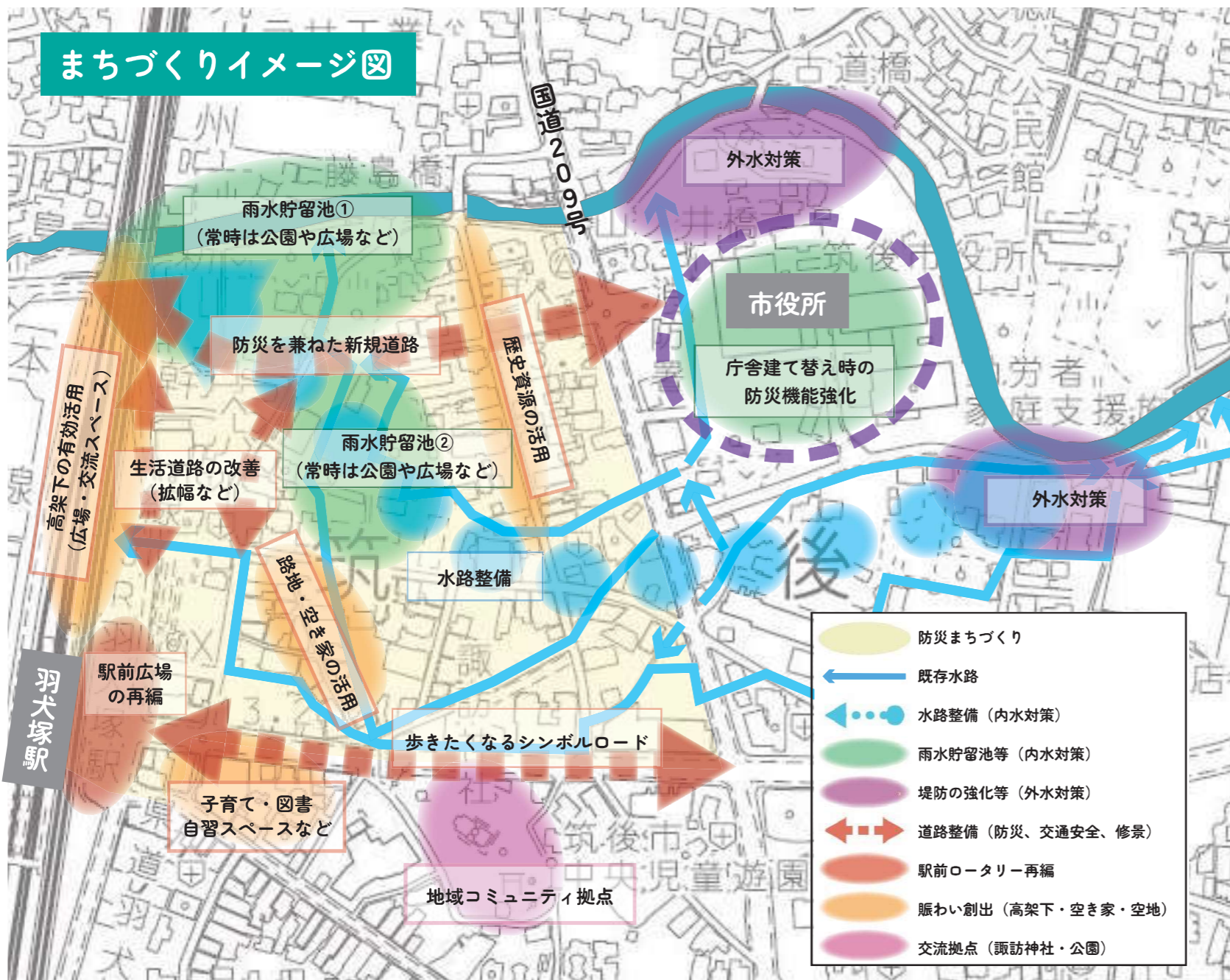
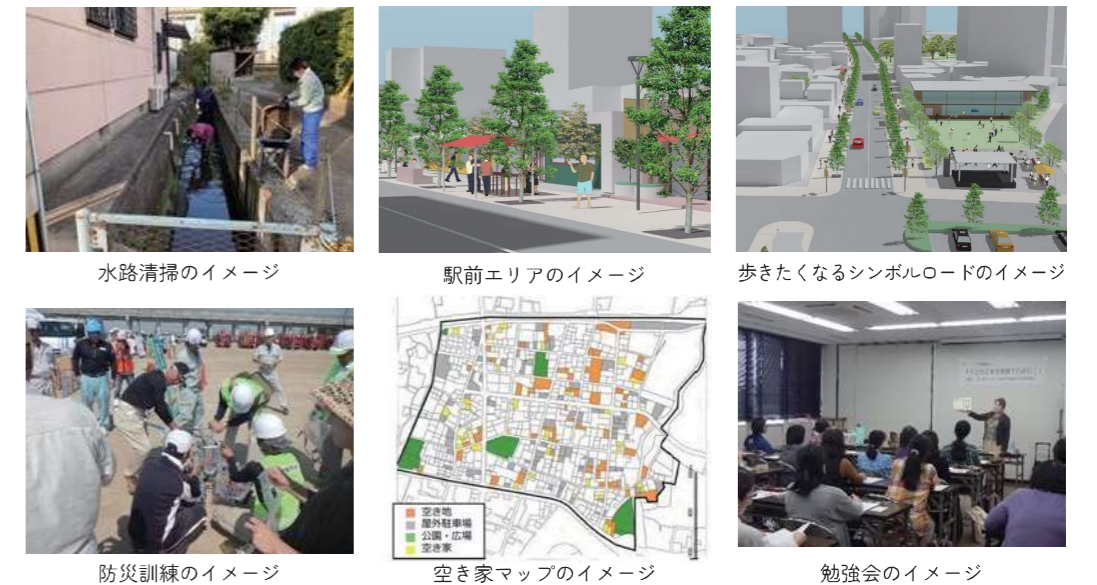
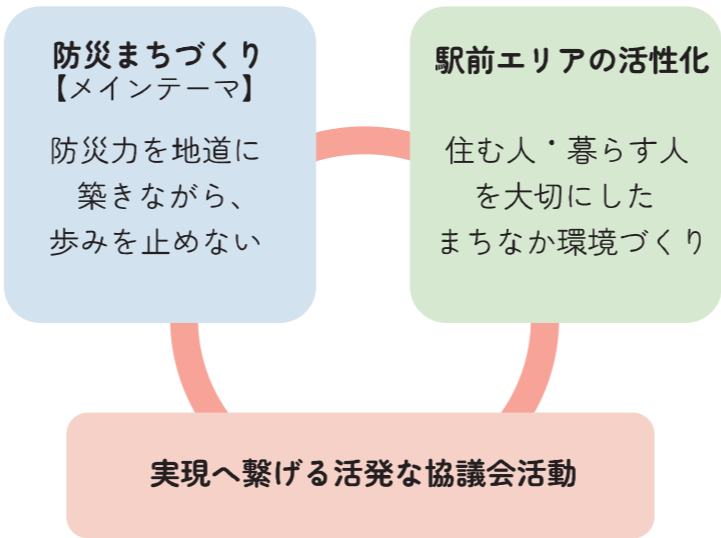


# まちづくりビジョン

## こんなまちづくりをめざします

現在課題となっている浸水被害の軽減をはじめ、安全に安心して暮らしていける防災まちづくりを進めます。同時に、まちの賑わいや魅力の創出や地域交流の推進にむけ、住む人・暮らす人を大切にしたいまちづくりにも取り組んでいきます。

これらの実現のために、地域や事業者、関係団体が一体となって取り組んでいく協議会活動を活発に進めていきます。



\*この図面はビジョン（イメージ図）であり、事業が確定したものではありません。

	方針	項目	施策
防災まちづくり	1 できることから水害予防に取り組む	①情報発信	●防災マップ・災害マニュアル作成 ●土のうステーション周知 ●有識者によるシンポジウム ●デジタルサイネージ整備
		②水路管理	●3行政区合同水路清掃・水路点検 ●定期放流の取り組み
	2 防災意識を常態化する	①周知啓発	●浸水実績標識の設置 ●避難路案内標識の設置
		②避難対策	●防災訓練 ●垂直避難協定
3 駅周辺が浸からない環境にする	①内水対策	●雨水貯留池・水路整備 ●既存水路拡張・補修	
	①外水対策	●河川改修 ●流域治水	
駅前エリアの活性化	1 住み心地のよいまちなか	①実態調査	●空家実態調査 ●空家空地マップ作成
		②マッチング	●不動産マッチングイベント、暫定利用など
		③勉強会	●空家対策相談会の開催 ●土地・建物の活用に関するセミナーの開催
	2 歩きたくなるまちなか	①諏訪通りの再編	●道路幅員再編、街路樹・街路灯更新、無電柱化
②集う場の形成		●集う場づくり ●高架下広場・遊歩道整備 ●雨水貯留地活用 ●無料Wi-Fiスポット整備等	
③公共空間活用		●道路占用・公園占用の特例活用 ●マルシェ等の定期開催	
④駅の利便性向上		●駅前広場の再編、駅利便性向上	
3 安心して暮らせるまちなか	①交通安全対策	●減速する取り組み ●交差点の安全対策	
	②避難場所確保	●新規避難路・避難所整備等	
協議会	1 まちづくりを継続的に進める	①ありかた検討	●協議会のありかた検討 ●まちづくりビジョンの更新
		②情報発信	●ホームページ、SNS、YouTube等の活用
		③担い手の育成	●地域の事業者向けの勉強会、学生向けの学習会

\*この施策はビジョンであり、事業が確定したものではありません。



# 策定の経緯

## エリアプラットフォーム



R3.7.12  
第1回

R3.10.12  
第2回

R4.1.25  
第3回

R4.3.29  
第4回



## 検討部会



R3.7.20  
第1回

R3.8.10  
第2回

R3.9.28  
第3回

R3.10.29  
第4回

R3.11.30  
第5回

R4.3.15  
第6回



## 庁内WG



R3.6.2  
第1回

R3.8.23  
第2回

R3.9.27  
第3回

R3.10.29  
第4回

R3.11.17  
第5回

R3.12.20  
第6回

R4.2.14  
第7回



## 取り組み



R2.6 藤島防災マップ  
【令和2年度 福岡県防災賞  
(知事表彰) 受賞】



R3.7 まちあるき



R3.9 放流実験



R3.11 3区合同水路清掃

JR 羽犬塚駅周辺地区まちづくりビジョン  
～歩みを止めず、できることから着実に～  
概要版

令和4年3月

発行：JR 羽犬塚駅周辺地区エリアプラットフォーム  
事務局：筑後市建設経済部 都市対策課

〒833-8601

福岡県筑後市大字山ノ井 898

<https://www.city.chikugo.lg.jp/>